

● 今月号の読みどころ

- 4面 | 防犯機能付き電話機200台を無料配布
- 6面 | 観光地で臨時交通規制などを実施
- 7面 | つかさと学ぶ「京都映画賞」
- 8・9面 | 開館90周年！京都市京セラ美術館

● 今月号のプレゼント

和風ゼリー

7面



つかさといっしょに しらべる堂

● きょうのしらべるテーマ ●

これからの京都観光

今回調べるのはこれじゃ。特に秋の観光シーズンは、混雑や観光客のマナー問題など気にしている人も多いじゃろう。

観光には、経済の活性化や地域の雇用を支えるなど大事な役割があるんやでえ〜。

市民生活と調和した観光を目指して、市ではこの秋、さまざまな取り組みを行っているんだって。早速調べてみよう！

京都のまちを見守る
しろうき 鍾馗はん

しらべる堂居候ロボット
ミック

しらべる堂店主
つかさ

• きょうのしらべるテーマ •

これからの京都観光

コロナ禍からの回復により、国内外から多くの観光客が訪れている京都市。現在、市では、観光事業者等と連携しながら、混雑緩和や観光客へのマナー啓発など、市民生活と調和した持続可能な観光の実現に向けて全力で取り組んでいます。

問合せ 観光MICE推進室 TEL746-2255 FAX213-2021

市では、すでに観光に関するさまざまな取り組みを実施しているんだよね。

つかさの言う通りなんじゃ。主な取り組みをまとめてみたぞ。

いろいろな観点から取り組んでいるんやな〜

分散化に関する取り組み



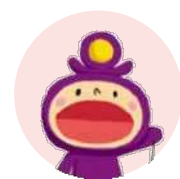
混雑を緩和するためには「時期・時間・場所」の3つの分散が必要なんです！

- 主要観光地の混雑状況を見える化する「ライブカメラ映像」に混雑する時間などを避けた観光を促すテロップの導入
- 混雑を避けて紅葉を楽しめる文化財の特別公開や、朝・夜のイベントをまとめた冊子「京都秋の観光のススメ」の発行



▲冊子はHPで公開中

マナー啓発に関する取り組み



旅行中はもちろん、旅行前からマナー啓発を行ってるんやでえ〜！

- 海外の旅行会社などに対して、マナー周知やガイドを通じた旅行者への周知を要請
- 地下鉄京都駅・烏丸御池駅にマナー啓発用のモニターを新たに設置



「京都観光モラル」に関する取り組み



「京都観光モラル」とは、観光事業者・観光客・市民の皆さまと大切にしていきたいことをまとめた行動基準のことじゃぞ。

- 京都観光モラル推進に取り組む事業者による、モラル周知のポスター掲示やイベントの実施
- 市認定通訳ガイドによる、外国人観光客向けのモラル・マナーが学べるツアーの実施



市バスの混雑緩和に関する取り組み

- 今秋は、観光利用向け急行バス（京都駅〜清水寺）を新たに運行。また、駅と観光地を結ぶ臨時バス「楽洛ライン」を増便
- 移動経路の分散のため、市バスから地下鉄への無料振替を拡充
- 地下鉄・バス1日券の券面広告による手ぶら観光の案内

「手ぶら観光」とは、車内混雑等の一因になるスーツケースなどの大きな荷物を預けて観光することなんじゃ。



交通混雑緩和に関する取り組み

- 京都駅と観光地を結ぶ一部バスの混雑を緩和するため、推奨ルートを東京駅のデジタル広告などで発信



- パークアンドライドの活用を、特設HPやサービスエリアの広告などで呼びかけ



6面で、秋の観光地の臨時交通規制とパークアンドライドについて、詳しくお伝えします！

京都観光モラルの周知や観光マナー啓発をさらに強化しています

世界的なコロナ禍からの回復により、この秋は、観光客が増えると予測。そのため、先ほど紹介した取り組みに加えて、新たな取り組みを行っているんだって。



市民生活と調和した持続可能な観光の実現のために、京都観光モラルの発信やマナー啓発などを強化。
特に外国人観光客の方向けにYouTubeやFacebookなどのデジタル広告や、市バス・地下鉄の車内広告を活用して発信します。

目にする機会を増やし、マナーを意識してもらおうとしているんじゃ。



「公道は禁煙」「ポイ捨て禁止」など11個の項目について府警とも連携して呼びかけ

移動時や買い物時など旅行中の場面に応じた「京都観光モラル」の紹介



事業者を支援！新たに「担い手確保」にも取り組みます

その1

公共交通事業者

現状

- タクシー：コロナ禍での観光需要の低迷などにより、この3年間で運転手が約1800人（約20%）減少
- バス：この3年間でバスの運転に必要な大型二種免許の新規交付件数がほぼ半減



市が行う主な取り組み

- 事業者や業界団体が実施する、就職セミナーや魅力向上のPR動画作成など担い手確保の取り組みへの助成
- 担い手確保につながる広報の実施

問合せ 歩くまち京都推進室
TEL222-3483 FAX213-1064

その2

宿泊・飲食事業者

観光に関する主な調査結果

- 約65%の事業者が、コロナ禍前よりも従業員が減少したと回答
- 約70%の事業者が、人手が不足する要因に「就職希望者が少ない」と回答



市が行う主な取り組み

- 業界で働く魅力が伝わる特設HPを作成
- 事業者が求人サイトに掲載するための助成
- 安定した雇用環境づくりに向け、好事例を業界内へ広く発信

出典：京都市観光協会 観光業界における人手不足についての調査

観光による効果や、課題と対策などをまとめた「みんなでつくる京都観光」ができたんですよ。HPから見る事ができるし、読んでみてえ〜。



これからの京都観光はみんなで作っていこう〜



• もう1つのしらべるテーマ •

2023年度9月補正予算の全体像

先ほど調べた観光モラルの普及促進・担い手確保や、次に出てくる教員確保対策などについては、「補正予算」で取り組んでいるんです。



ここでは、補正予算の主な使い道について調べるでえ〜。

問合せ 財政室
TEL222-3288 FAX222-3283

※金額は概数

補正予算の規模…62億円（市独自の財源を53億円投入）

- 1 過去負債を着実に返済し、将来世代への負担を軽減
過去負債とは、赤字を補填するために公債償還基金（将来の借金返済に充てる積立金）を取り崩したものだ。35億円を返済に充て、過去負債は505億円から470億円に減少。
- 2 急激な物価高騰にお困りの市民・事業者の皆さまへのさらなる支援
福祉・子育て施設や学校給食の食材費高騰に対する支援などを10月以降も継続するため、26.1億円を補正予算に計上。
- 3 観光課題への対策強化、中小企業などのさらなる成長支援、担い手の確保・定着支援など
喫緊の課題である秋の観光シーズンに向けた観光課題への対策強化や担い手不足へのさらなる支援などに7.1億円を計上。また、市立学校の教員確保対策なども実施。

このように補正予算は、今取り組むべき社会課題などに、素早く対応するためのものなんじゃ。



この補正予算を活用し、全国的な課題でもある学校の先生の確保にも取り組みます

市立学校の教員確保

現状

育児制度利用や病気休務の代替を務める講師の不足により、教員の欠員が発生。教育活動には影響がないように、本来担任を持たない教務主任などが担任業務や授業を担っている状況。

市が行う主な取り組み

- 動画配信や就業相談など、教員として働く際の不安を軽減する取り組みの実施
- HPの新設など、教員確保に向けた情報発信の強化
- 緊急対策として校務支援員を追加配置し、教頭や教務主任などの負担を軽減

問合せ 教職員人事課 TEL222-3781 FAX222-3759



教員が仕事・育児しやすい環境づくり

市では、これまでから教員の負担軽減に取り組み、教材準備や配布物の印刷などを行う「校務支援員（教員免許不要）」を全ての市立学校・幼稚園に配置し、働き方改革を推進。
また、小学校での育児短時間勤務者割合が政令市（大都市）で1位となるなど、仕事と子育ての両立支援を積極的に進めています。



補正予算の詳細は、HPで紹介しています。さあ、本日のしらべる堂はこれにて閉店。またのご利用お待ちしております！



● 11・12月は国民健康保険料の徴収強化期間。納付が困難な場合は区役所・支所の保険年金課に早めの相談を。



京都いつでもコール

TEL 661-3755 FAX 661-5855

TEL: 8〜21時、FAX・メール: 24時間（年中無休）※おかけ間違いにご注意ください

京都いつでもコール